

第1回 地域連携推進会議

【開催日時】

令和8年2月27日（金）13:00～15:30

【場所】

NPO 法人みらい工房ばれっと 2階活動室

【参加者】

第16区西野自治会 会長

茂原市 障害福祉課 係長

関係地域内相談支援専門員 1名

NPO 法人みらい工房 みんなのいえ 利用者保護者 1名

NPO 法人みらい工房 みんなのいえ 利用者 1名

NPO 法人みらい工房 職員 4名

【会議概要】

- ・参加者自己紹介
- ・法人概要・運営状況
- ・入居者状況
- ・入居者の日常生活
- ・事故報告
- ・質疑応答
- ・グループホーム見学

【法人概要・運営状況】

【入居者状況】

- ・当法人は平成23年に千葉市で運営を開始致しました。その後、平成31年4月に社会福祉法人へと登録を変更する際にNPO 法人みらい工房の法人本部を茂原市に移し、新たな事業を開始致しました。茂原市での開所当初は、生活介護事業所『ばれっと』定員20名、共同生活援助事業所『みんなのいえ』定員12名（男性棟6名、女性棟6名）でしたが、その後、令和4年に空床型の短期入所事業を開始、令和5年に生活介護事業所の定員を10名増やし30名に変更、また、新しくグループホームを建設（男性棟5名、女性棟5名）するなど、利用者からのニーズをお聞きしながら適宜定員を増やしている状況です。現在は男性棟1名の空床を除き、全室満室の状態で運営しております。

【入居者の日常生活】

- ・基本、グループホーム入居者は平日の日中は（土曜開所日含む）、「ばれっと」へ通所。通所終了後グループ

- ホームへ帰宅し、入浴・夕食・自由時間・就寝、起床・身支度・朝食・出発のルーティーンを行っています。
- ・土（開所日除く）・日の休日は、リビングや自室で各自好きなことをやってのんびりと過ごしていただき、気分転換に近隣の散歩やドライブも行っています。
 - ・各グループホーム入居者の誕生日に、本人の食べたいメニューを提供し誕生日ケーキと一緒に皆でお祝いをしています。
 - ・グループホーム合同での食事会を年2回程度開催しています。昨年度は銚子丸の「出張回転寿司」を行い普段中々体験できない催し物を提供し利用者の皆様にも大変好評でした。

【事故報告】

- ・投薬の間違ひがありました。服薬者は同一人物でしたが朝食後薬と昼食後薬の飲ませ間違いで、すぐに看護師と上席者に連絡し指示を仰ぎ、大事には至りませんでした。
- ・グループホーム内で入居者が扉を蹴って扉を破損させてしまうことがありました。本人の怪我を確認し幸い無事でありました。

【質疑応答】

Q・知的障がいを持つ利用者が将来高齢になった時の行き先が、現状では無いと思うが将来的に（高齢者+知的障がい者）が入居できる施設は作れないのか？

A・共生型サービスがありますが、現状としてサービスが普及しているとは言えません。また、現在入所施設は第一種社会福祉事業（国、地方自治体、社会福祉法人）のみ建設可能ですが、補助金も出ない現状にあります。

現在の法律では65歳を境に介護保険に移行するようになっておりますが、障害福祉サービスをご利用されている方全てが介護保険サービスに移行できるわけではなく、何らかの理由があり、介護保険サービスに移行が難しい方は継続理由書を行政に提出し、承認を得た方に関しては障害福祉サービスを継続しております。当法人グループホーム入居者に関しても1名いらっしゃいます。

Q・地域との関係性を築いていく為にどのようなことを地域側、当法人側で協力できるか？

A・地域共生ということに対して、地区として協力できることを考えていきたい。障がい者への気配りをどうすればいいかわからない為、考えていきたい。

- ・法人側としては、地域での催事の準備や参加を可能な範囲で行っていきたい。

【グループホーム見学】にて終了